

toConnect

株式会社トゥーコネクト



Airdog
X8D Pro

取扱説明書

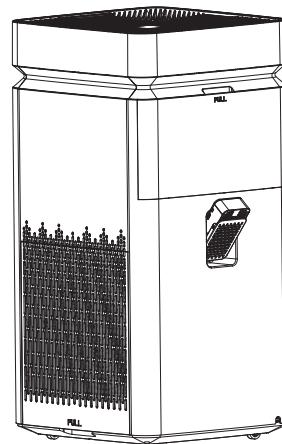
AIR-MA018-X8D2404

もくじ

梱包内容	2
安全上のご注意	3
設置方法	7
キャスターについて	9
パネルの説明	11
モニターの説明	12
電源のオン・オフ	13
風量の調節	15
オートモード	17
スリープモード	19
チャイルドロック	21
大気センサーモードの切り替え	23
センサユニットについて	25
Airdogのお手入れ方法	
お手入れのタイミング	29
お手入れするパート	31
集塵フィルターのお手入れ方法	33
イオン化ワイヤーフレームのお手入れ方法	35
プレフィルターのお手入れ方法	37
オゾン除去フィルターのお手入れ方法	39
故障かな?と思ったら	41
よくある質問	44
仕様	45
お問い合わせ	46

梱包内容

① 本体

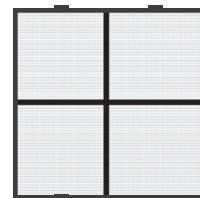


本体に予め挿入されているもの

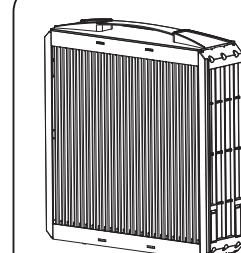
② オゾン除去 フィルター



③ イオン化 ワイヤーフレーム



④ センサユニット



⑥ 集塵フィルター

お届け時には
この集塵フィルターは
本体に設置されて
おりません。
7ページの手順に従って
本体に設置してください。

⑦ リモコン

リモコン電池CR2032
付属品の電池は動作検証用
となり、短時間で消耗する
場合があります。

⑧ 集塵フィルター専用ブラシ



集塵フィルターを
お手入れする際に用いる
ブラシです。
※形状は異なる場合があります。

⑨ イオン化ワイヤーフレーム 専用クリーナー



はじめに

このたびは、空気清浄機「Airdog X8D Pro」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に、必ず本書をお読みいただき、正しくお使いください。
お読みになったあとは、保証書とともに、いつでも見られるところに大切に保管してください。
本製品は、空気中に浮遊する細かい粒子やアレル物質(花粉、ダニの死骸いやフン)、細菌、ウイルス、ほこりや臭いなどを除去することを目的としています。キッチンなどで換気扇の代わりに使用するなど本書に記載されていない方法では使用しないでください。

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、この電気器具を安全に正しくお使いいただき、ご自身や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。注意事項を「警告」、「注意」、「注記」に区分して明示していますので、お使いの際には、必ず守ってください。

 警告	この表示に従わずに、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注意	この表示に従わずに、誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性がある内容を示しています。

【注記】誤った取扱いをすると、製品の故障、物的損害が発生する可能性がある内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を「図記号」で区分して説明しています。

 「してはいけないこと」を表しています。

 「水をかけてはいけないこと」を表しています。

 「濡れた手で触らないこと」を表しています。

 「分解してはいけないこと」を表しています。

 「しなければいけないこと」を表しています。

 「電源プラグを抜くこと」を表しています。

■使用・取り扱いについて

 子どもや補助を必要とする方だけを使用しない。子どもに遊ばせない。 けがや故障等の原因となります。 保護者など安全面で責任の持てる方の手助けのもとで使用してください。
 お客様自身で分解や改造、修理をしない。 故障や感電・火災の原因となります。修理が必要なときは、 お買い上げの販売店またはカスタマーセンターにご相談ください。
 吹出口や吸入口から本体内部に指や棒、飲料水、タバコの灰、 金属類や燃えやすいものなどを入れない。 火災・感電や故障の原因となります。
 本体を水などの液体、(飲料水、海水、ペットの尿など)で濡らしたり、 本体ごと水につけたりしない。 ショートして感電や火災の原因となります。 フィルターは必ず本体から取りはずして掃除してください。
 火のついたタバコや線香などを近づけない。 引火や本体への吸引による発火、発煙の原因となります。
 可燃性のもの(ヘアスプレーや殺虫剤など)を本体の近くで使用しない。 スプレーから噴射されたガスに引火して爆発するおそれがあります。
 異常(こげくさい、異音、発熱、発煙、通電不良など)を感じたら 運転を中止して電源プラグを抜く。 そのまま使い続けると火災・感電・けがの原因となります。すぐに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店、またはカスタマーセンターにご連絡ください。
 落下させたり、強い衝撃を加えたりしない。 火災、やけど、破損や故障、また破損箇所でけがをしたりするおそれがあります。
 本機の上に乗ったり、座ったり、寄りかかったり、重いものを載せたりしない。 転倒してけがをしたり、破損したりするおそれがあります。
 吸入口や吹出口を、洗濯物や布、カーテンなどでふさがない。 空気の循環が悪くなり、発熱や発火の原因となります。
 発煙タイプの殺虫剤や消臭剤を使用するときは運転しない。 製品内部に蓄積した薬剤成分が、吹出口から放出され、健康を害する原因となります。殺虫剤や消臭剤の使用後は、十分換気してから運転してください。
 燃焼器具と一緒に使用するときは、こまめに窓を開け、換気をする。 本製品を運転しても、換気の代わりにはなりません。 換気が不十分な場合、一酸化炭素中毒の原因となります。
 移動するときは、以下のことに注意する。 電源プラグをコンセントから外して、本体にテープなどで貼り付けてください。コードを踏みつけて転倒や破損の原因となります。底面にキャスターが付いています。傷つきやすい床の上を移動するときは保護用の板などを敷いてください。持ち上げるときは、側面にある吸気口カバーの取り外し用取っ手を持たないでください。吸気口カバーが外れて落下し、破損やけがの原因となります。
 運転中に本体を動かさない。 故障や誤作動の原因となります。
 本体の近くで、シリコーンを配合した化粧品*を使用しない。 イオン化ワイヤーフレームにシリコーンが付着すると 洗浄効果が低下するおそれがあります。

*ヘアケア商品(枝毛コート液、ヘアムース、ヘアトリートメントなど)、化粧品、制汗剤、静電気防止剤、防水スプレー、つや出し剤、ガラスクリーナー、化学ぞうきん、ワックスなど。

■設置場所について

!
○ 不安定な場所や高いところに置かない。
落下や転倒によるけがや故障の原因となります。

!
○ 乳幼児の手が届く場所に置かない。
つかまり立ちや寄りかかったりすると本製品が動いたり転倒したりして、けがや故障などの原因となります。

!
○ 浴室など、高温や多湿、水のかかる場所に置かない。
漏電による火災や感電の原因となります。

警告
!
○ 油や可燃性ガスなどを使用したり、
漏れるおそれのある場所で使用しない。
引火や本体への吸引による発火、発煙、また樹脂の劣化やひび割れによるけがの原因となります。

!
○ 腐食性ガスや金属製のホコリのある場所で使用しない。
引火や本体への吸引による発火や発煙の原因となります。

!
○ 直射日光の当たる場所に置かない。
変形、変質、変色の原因となります。

!
○ ストーブやヒーターなど高温になる場所のそばに置かない。
熱による変形、変質、変色の原因となります。

!
○ 動植物に直接風があたるところで使用しない。
動植物に長時間風が当たり、乾燥する原因となります。

!
○ 電磁調理器やスピーカーの近くなど、磁気の多いところで使用しない。
正常に作動しない場合があります。

!
注意
火災警報器の近くで使用しない。
火災警報器に吹出しの風があたると火災警報器の反応が遅れたり、反応しない場合があります。

超音波加湿器や次亜塩素酸水、アロマ噴霧器などの近くで使用しない。

超音波加湿器は、超音波の振動で水の表面を弾かせて霧状の水滴を発生させます。
!
○ 加熱処理やフィルターを通してないため水道水の中に含まれるミネラルなどを含んだ水蒸気が部屋に広がり、これが原因で本体周りやフィルターに白い結晶が固着し、異音発生の原因となる可能性があります。
※次亜塩素酸水の噴霧器やアロマ噴霧器も同様の現象が起こる場合があります。

■電源コード、電源プラグについて

!
○ コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流100V以外で使用しない。
タコ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

!
○ 電源コードや電源プラグが破損した場合や、コンセントの差し込みがゆるい場合は使用しない。
感電、火災の原因となります。電源プラグやケーブル類に破損を見つけたら、カスタマーセンターへ修理をご依頼ください。

!
○ 電源プラグは根元まで確実に差し込む。
差し込みが不完全な場合、感電やショート、発熱による火災の原因となります。

!
○ 電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない。
傷つける、加工する熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねる、挟み込ませるなどをしないでください。
故障、発熱、感電、火災などの原因となります。

!
警告
人か通る位置に電源コードを這わせない。
コードに足を引っかけて転倒したり、本体やコードが損傷したりする原因となります。

!
○ ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電するおそれがあります。

!
○ 電源コードは必ず電源プラグを持って抜く。
断線による感電、発火の原因となります。

!
○ 長期間使わないときは必ず電源プラグをコンセントから抜く。
絶縁劣化による感電、漏電火災の原因となります。

!
○ 運転中に電源プラグを抜かない。
発熱による火災や感電の原因となります。

!
○ 定期的に電源プラグのホコリを乾いた布でふき取る。
ホコリがたまると、湿気などで絶縁不良になり火災・感電の原因となります。

!
○ 湿気や水気の多い場所で使うときは、アース(接地)を取り付ける。
漏電したときに感電するおそれがあります。コンセントにアース端子がない場合は、必ず販売店または最寄りの電気工事店にご相談ください。

■周囲への影響について

!
警告
病院や高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器がある場所では、管理者の指示に従い適切に使用する。
電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼすおそれがあります。

!
○ 医用電気機器を装着している場合や医用電気機器の近くで使用する場合は、
医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響について確認してから使用する。
電波により医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。

設置方法

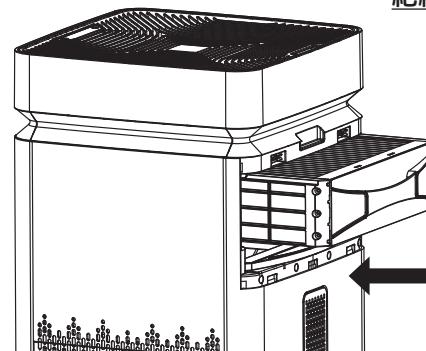
集塵フィルターを装着する

1 本体背面のカバーを外す



背面カバー上部のつまみを
押しながら
手前に外します。

2 集塵フィルターを取り付ける



絶縁ゴムのレールに合わせて挿入してください。

集塵フィルターには上下があります。
矢印のほうを上にして挿入してください。

UP ↑

※お届け時には集塵フィルターは本体には装着
されていません。

⚠ 集塵フィルターは重いため、取扱いに十分ご注意ください。

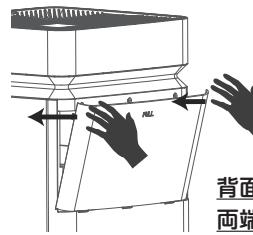
⚠ 本機のキャスターが電源コードを踏まないよう配線してください。

🚫 誤った角度で挿入したり、上下反対に挿入したりすると電極に歪みが生じ、異音や故障の原因となります。

3 背面カバーを取り付ける



背面カバー下部のツメ
3カ所を本体のツメ穴に
しっかりとはめてください。



⚠ 背面カバーを取り付ける際、
指などを挟まないように注意
してください。

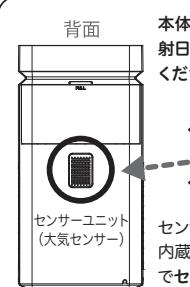
背面カバー上部の
両端を両手で押さえ
ながら閉じてください。

本体を設置 & 接続する

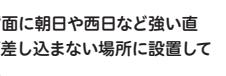


本体を置く際は壁から
50cm以上離すことを
おすすめいたします。
本体の左右に空気吸
引口があり、効率良く
空気を循環させるため
です。

※本体は必ず安定した場所に設置してください。
※湿気や水気の多い場所で使うときは、アース(接地)
を取り付けてください。コンセントにアース端子がない
場合は、必ず販売店または最寄りの電気工事店に
ご相談ください。



背面
センサーユニット
(大気センサー)



センサーユニットには大気センサーが
内蔵されており、強い光が差し込むこと
でセンサーの誤作動の原因となります。

※太陽が低い位置にある時、直射日光がセンサー内に差
し込みやすいため、その際は本体の向きや置き場所を
変えてください。

超音波加湿器・次亜塩素酸水やアロマ噴霧器などの近くで使用しないでください。

超音波加湿器は、超音波の振動で水の表面を弾かせて霧状の水滴を発生させます。加熱処理やフィルターを通していな
いため水道水の中に含まれるミネラルなどを含んだ水蒸気が部屋に広がり、これが原因で本体周りやフィルターに白い結
晶が固着し、異音発生の原因となる可能性があります。※次亜塩素酸水やアロマの噴霧器も同様な現象が起こる場合が
あります。同空間に置く場合は、なるべく離れた場所に設置ください。

🚫 油汚れなどで劣化や故障が早まる可能性が高い為、キッチンからなるべく離れた場所に設置してください。

🚫 ヤニの付着などで故障・不具合が起こりやすいため、喫煙所でのご使用はおすすめいたしません。
ご使用になられる際は小まめなお手入れを行ってください。

🚫 電源コードを巻いたり、本体の下に這わせたりしないでください。電波干渉によって動作が不安定になる恐れがあります。

キャスターについて

AirDog X8D Pro には移動に便利な
キャスターがついています

【本体底面】

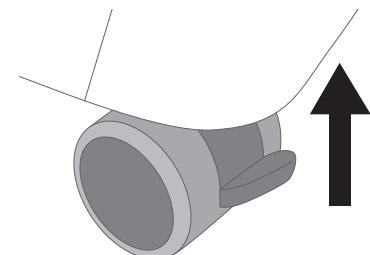


転がり防止ストッパーの使い方

※転がり防止ストッパーは全4か所となります。

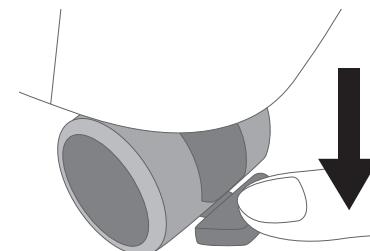
■転がり防止ストッパーOFF

OFFの時は本体移動が
可能です。



■転がり防止ストッパーON

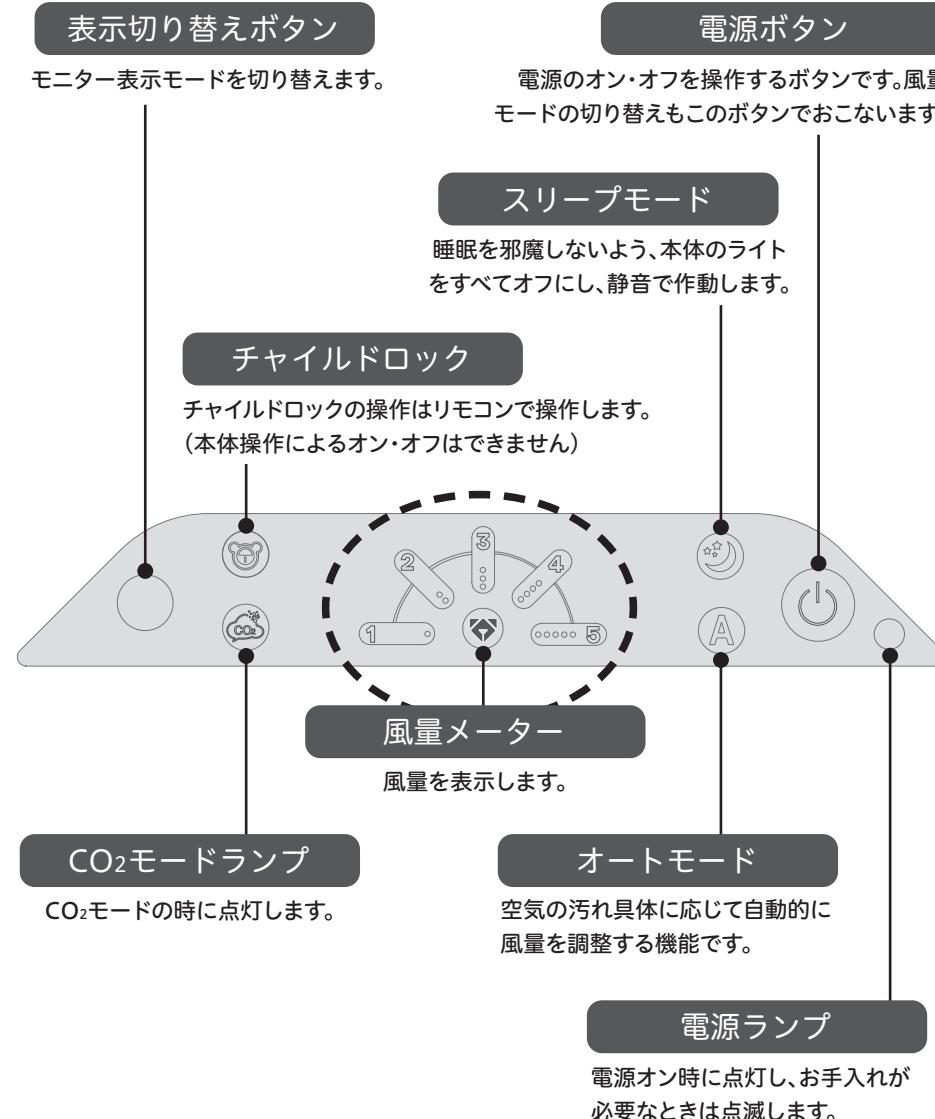
ONの時はキャスターの
転がりを防止します。



パネルの説明

モニターの説明

※詳しくは23ページをご覧ください。



電源のオン・オフ

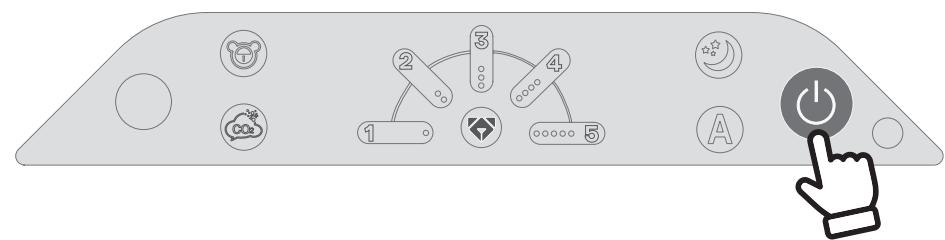
リモコンで操作する場合



電源ボタン「Power」を押すことで
オン・オフを切り替えることができます。

※リモコンをご使用する前に、リモコン底部に付いている
透明な絶縁フィルムを抜き取ってください。

本体パネルで操作する場合



ON

電源ボタンを**1回押す**と
オンになりオートモードが
スタートします。

OFF

電源ボタンを
3秒以上押し続けると
オフになります。

風量の調節

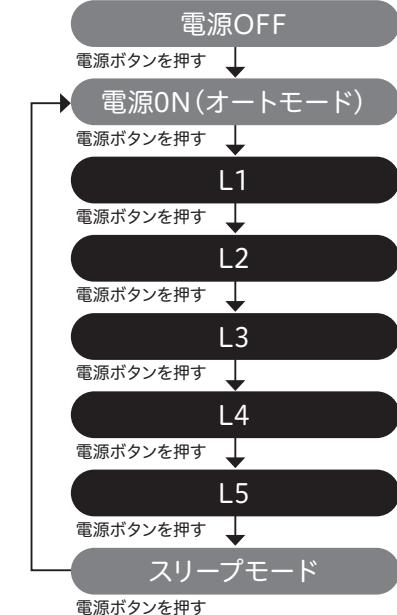
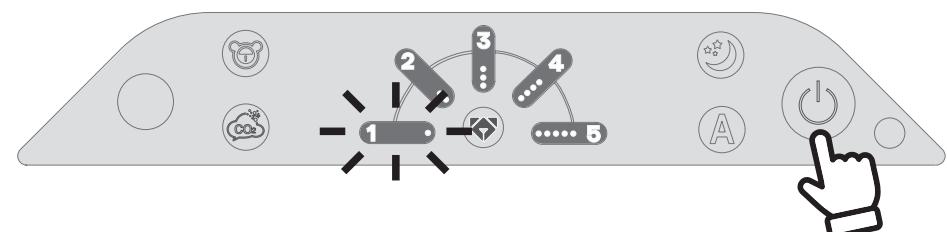
リモコンで操作する場合



「+」「-」ボタンを押して風量を調整してください。

本体パネルで操作する場合

電源ボタンを押すごとに
風量モードが変わっていきます。



オートモード

リモコンで操作する場合



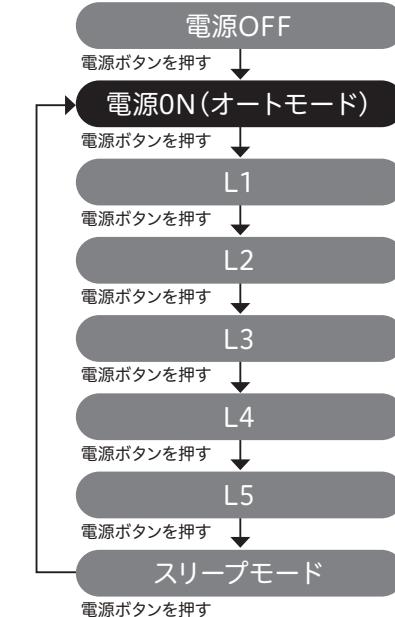
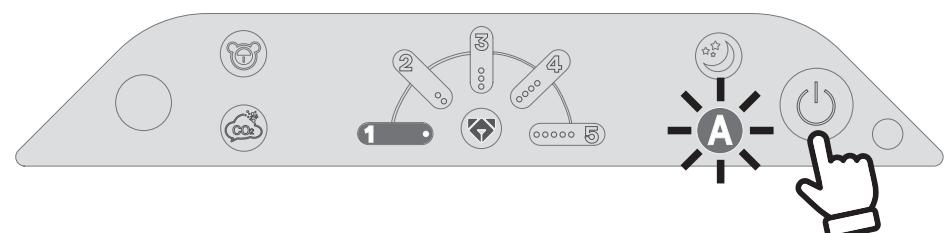
「Auto」を押すことでオートモードへ切り替えができます。

オートモードとは

空気の汚れに応じて、風量を自動調整する機能です。

センサーが感知してから風量モードが変わるまで
10分ほどかかる場合がございますが故障ではありません。

本体パネルで操作する場合



スリープモード

リモコンで操作する場合

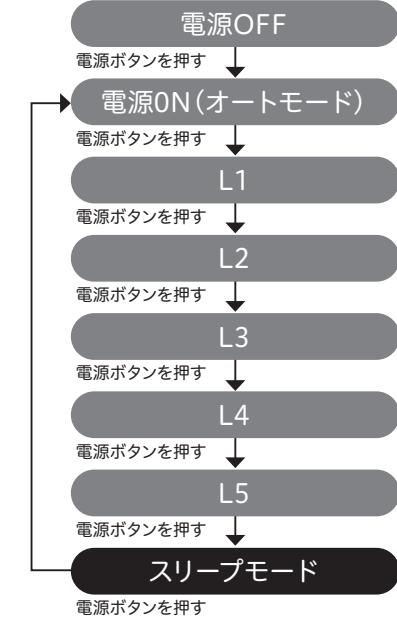
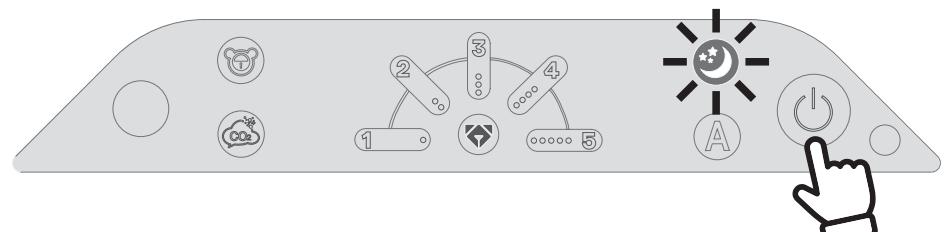


「Sleep」を押すことでスリープモードへ切り替えができます。

スリープモードとは

睡眠を邪魔しないよう、風量を静音運転にして、
本体正面のライトをオフにする機能です。

本体パネルで操作する場合



チャイルドロック

リモコンで操作する場合



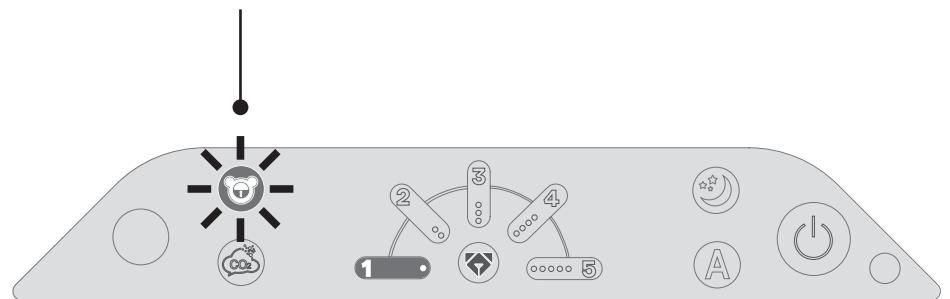
「Child Lock」を押すことでチャイルドロックが有効になります。

チャイルドロックとは

小さなお子さまが空気清浄機で遊ぶ誤操作を防ぐため、
本体全てのボタン操作を無効にする機能です。

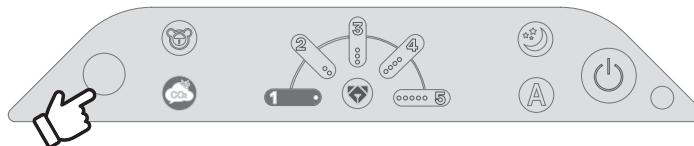
チャイルドロックはリモコンからのみ設定することができます。
本体から設定することはできません。

チャイルドロックがかかると、
こちらのライトが点灯します。



大気センサー モードの切り替え

「表示切り替えボタン」を押すことで
「AQIモード」、「CO₂モード」を選ぶことができます。



AQIモード

空気の汚れ具合を数値と色で表示します。



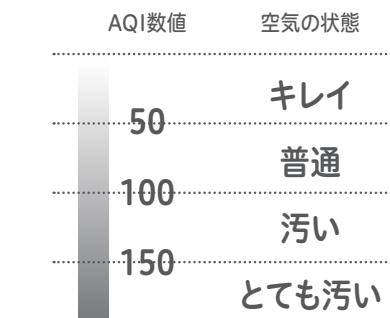
カラー モニター



数値 モニター

色	空気の状態
緑	キレイ
黄緑	普通
オレンジ	汚い
赤	とても汚い

※カラー モニターはAQI数値と連動しています。
※CO₂モード中も、このカラー モニターはAQIによる空気の汚れ具合を示します。



※米国環境保護庁の基準に基づいて、空気質指数(AQI)を0~500の範囲でディスプレイに表示します。



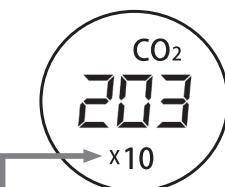
CO₂モード

室内の二酸化炭素の濃度を表示します。

二酸化炭素は人の呼吸やガスファンヒーター、灯油を使用した機器などによって排出されますが、少量であれば人体に影響は見られないものの、濃度が高くなると健康被害をもたらします。

X8D Proには二酸化炭素濃度を測定する「CO₂センサー」が搭載されています。モニターの数値が2000ppmを超えると点滅、4000ppmを超えるとアラームが鳴ります。

※AQIセンサーで運転中の場合は、アラーム機能は作動しません。



「X10」が表示されている場合は
10倍の数値を意味します。
(例:上図の場合は2030ppm)

教育施設(学校環境衛生基準)では
「換気の基準としてCO₂は
1500ppm以下であることが望ましい」とされています。

通常

1000ppm
2000ppm
モニターが点滅し
注意を促します
換気が望ましい

換気の悪い状態
頭痛など体調に変化が
おこる可能性あり

4000ppm
アラームが鳴り
警告します
ただちに
換気が必要



アラーム音が鳴ったら

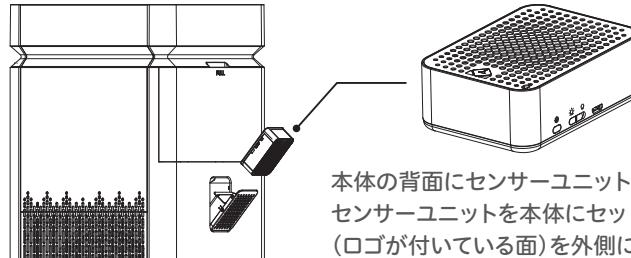
CO₂センサーのアラーム音が鳴ったときは、
換気していただく事を推奨いたします。



アラーム音の消し方

アラームが鳴ったらAQIセンサーに切り替えることで止まります。

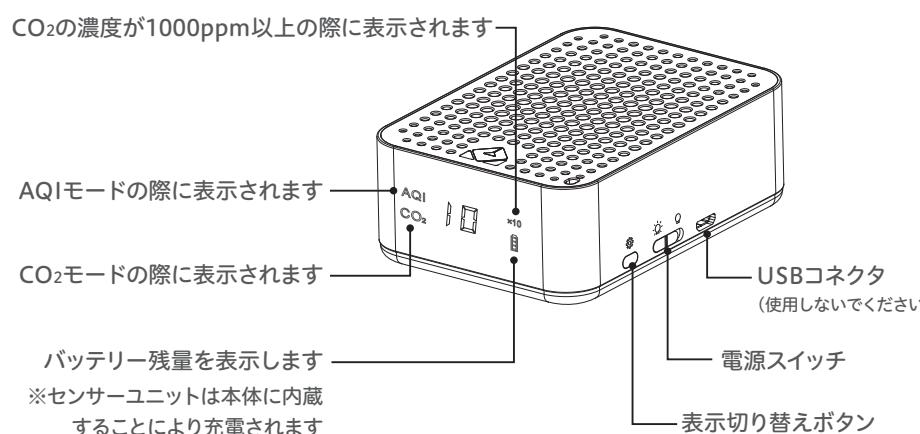
センサユニットについて



センサユニットとは

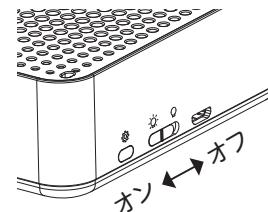
本体を移動することなく、各部屋の空気の状態を測定するためのものです。本体設置場所を決める際にお使いください。
大気センサーにより、空気の汚れ具合(AQI数値)、
二酸化炭素濃度を測定することができます。

各部の名称／意味



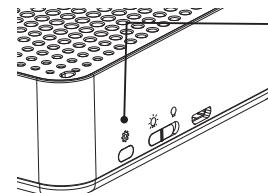
使い方

■ 電源のオン・オフ



電源スイッチをスライドして
オン・オフを切り替えてください。

■ 表示モードの切り替え



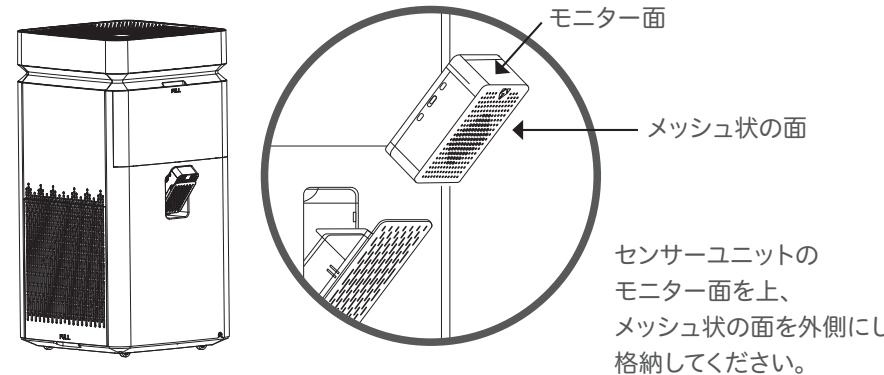
表示切り替えボタンをおすと
表示モードが切り替わります。

AQIモード

表示切り替えボタンを押す
CO2モード

表示切り替えボタンを押す

■ 本体からの出し入れ



センサユニットの
モニター面を上、
メッシュ状の面を外側にして
格納してください。



Airdog のお手入れ方法

お手入れのタイミング

— こんな時は、お手入れをしてください —



使用状況により異なりますが
1~2カ月に1回程度の定期的なお手入れを
おすすめします。

本体からパチパチ音やジーッという
音がした時

※故障ではありませんのでご安心ください。各フィルター・絶縁ゴムのお手入れをしてください。各フィルターのお手入れについては33~40ページをご確認ください。
絶縁ゴムのお手入れについては、40ページをご確認ください

長時間稼働させていても、
本体モニターの数値が下がらなくなったりした時

※30分ほど経っても数値が変化しない場合は、大気センサーにゴミなどが付着している可能性があります。26ページをご確認いただき、センサユニットを取り出して掃除機等で汚れを吸い取ってお手入れをしてください。

本体モニターに
「-C-」の表示がされた時

※「-C-」の表示を解除するには、電源ボタンを長押ししてください。
またはリモコンのResetボタンを押してください。



本体モニターに
「9XX」(9で始まる3桁)の
表示がされた時



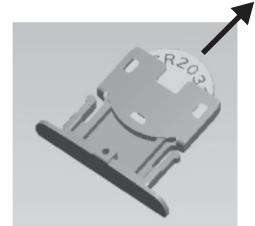
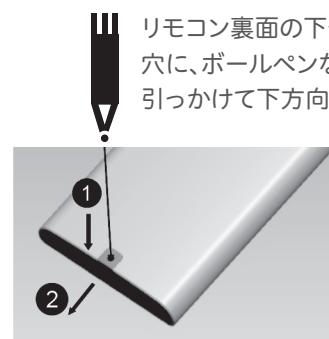
※電源をオンにした際に、000や3桁の数値などが表示されますが、各種センサーの準備中のサインですので、故障ではありません。

※稼働中、モニターに「-C-」や「9XX」が表示されたら、各パーツを丁寧に掃除してください。

※すべてのパーツが正しく装着されていることをご確認ください。

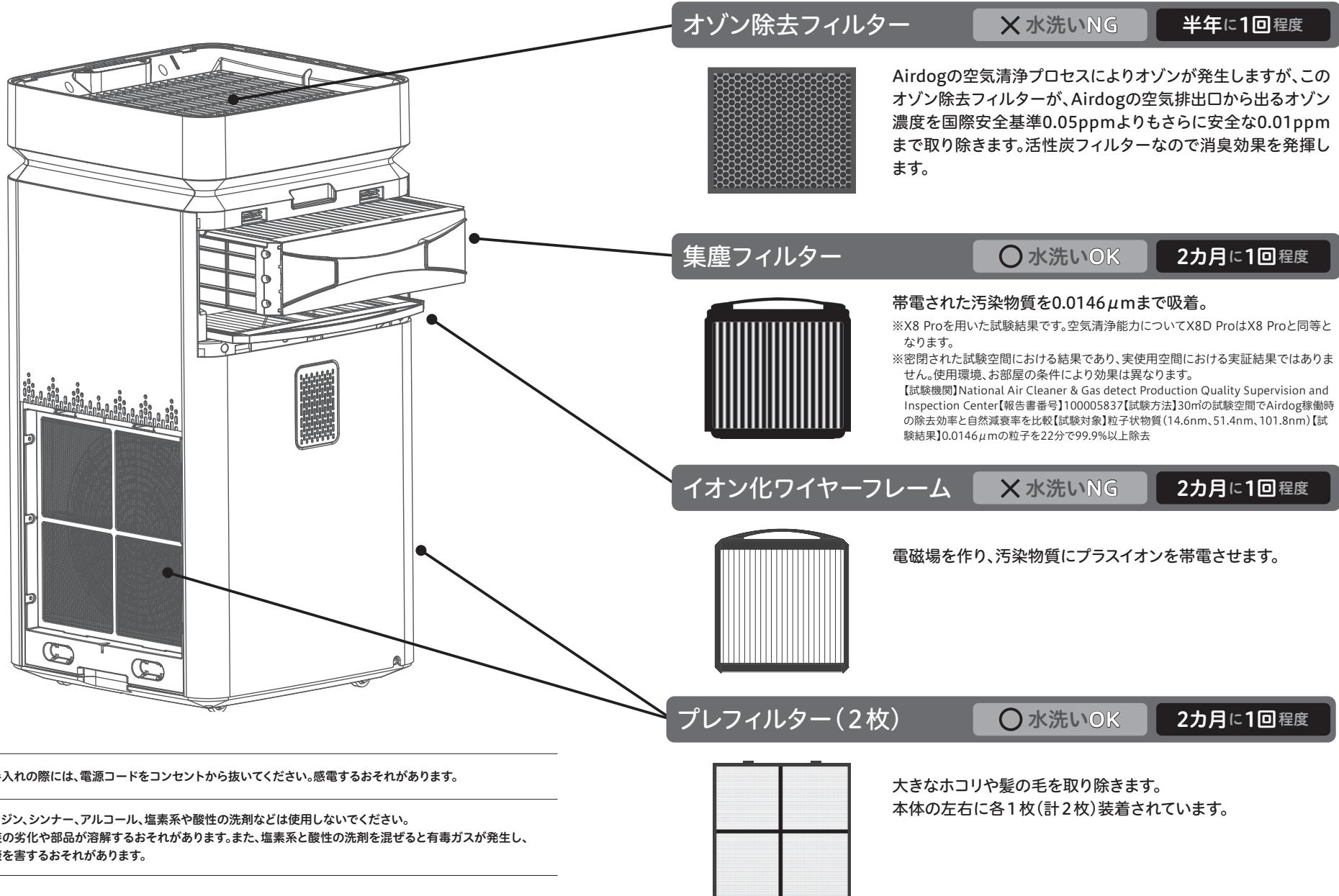
※もし清掃後も「-C-」や「9XX」が表示される場合は、カスタマーセンターまでご連絡ください。

リモコン電池の交換方法



電池を外す際は、矢印の
方向に引っ張ってください。
使用する電池:CR2032(1個)

お手入れするパート





しゅうじん 集塵フィルターの お手入れ方法

○ 水洗いOK

2ヶ月に1回程度

※ご利用環境により、お手入れ頻度は異なります。

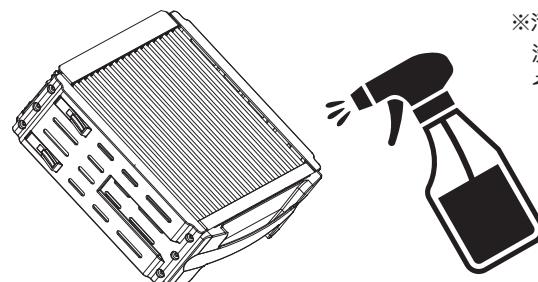
1 本体の背面カバーを外し、集塵フィルターを取り出す

背面カバー上部の
つまみを押しながら
手前に外します。

※フィルターをお手入れする際は、
電源を切って
5分ほど経過してから
フィルターを外してください。



2 中性洗剤をつける（お掃除用・食器洗い用どちらでも構いません）



※汚れがひどい場合は弱アルカリ性
洗剤をご使用いただけますが、
その際はゴム手袋をお使いください。

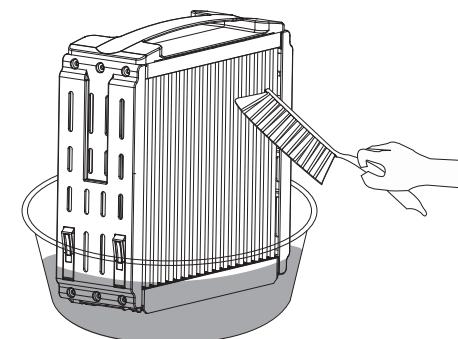
⚠ 集塵フィルターは重いため、取扱いに十分ご注意ください。

⚠ 集塵フィルターには鋭利な箇所があるため
手を傷つけないように注意してください。

⚠ フィルターをお手入れする際は、電源を切って
5分ほど経過してからフィルターを取り外してください。

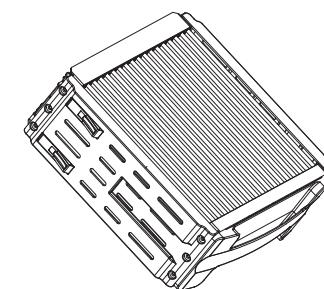
⚠ 集塵フィルターは分解しないでください。

3 お風呂場やキッチンシンクなどで付属のブラシを使い水洗いする

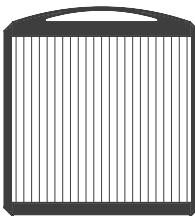


4 約1日かけて十分に乾燥させる

浴室乾燥機を使うことでより早く乾燥させることができます。



⚠ 完全に乾燥していることを確認後、本体にお戻しください。
濡れた状態で使用すると故障の原因となります。



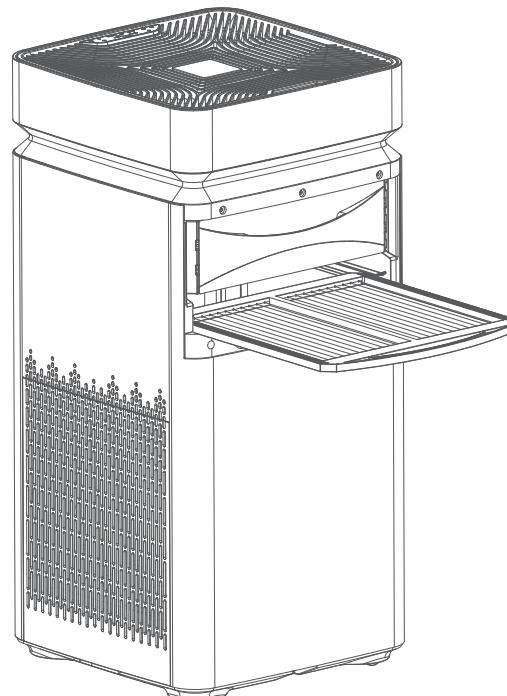
イオン化ワイヤーフレームの お手入れ方法

× 水洗いNG

2ヶ月に1回程度

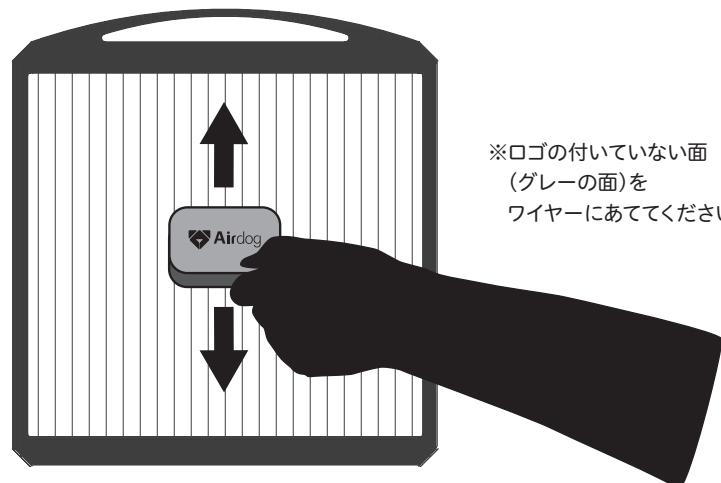
※ご利用環境により、お手入れ頻度は異なります。

- 1 本体の背面カバーを外し、イオン化ワイヤーフレームを取り出す



- 2 付属の専用クリーナーで乾拭きをする

※イオン化ワイヤーフレームが汚れていると異音の原因となりますので、ワイヤーの端から端まで丁寧にお掃除してください。



※ロゴの付いていない面
(グレーの面)を
ワイヤーにあててください。

- 🚫 硬いスポンジを使用したり、強い力を加えると破損の原因となります。
- 🚫 水洗いは厳禁です。汚れがひどい場合は、湿らせた布やスポンジを使ってお手入れしてください。
- 🚫 洗剤は使わないでください。
- 🚫 完全に乾燥していることを確認後、本体にお戻しください。
濡れた状態で使用すると故障の原因となります。



プレフィルターの お手入れ方法

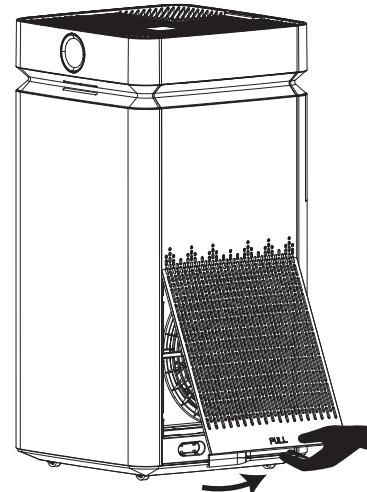
○ 水洗いOK

2ヶ月に1回程度

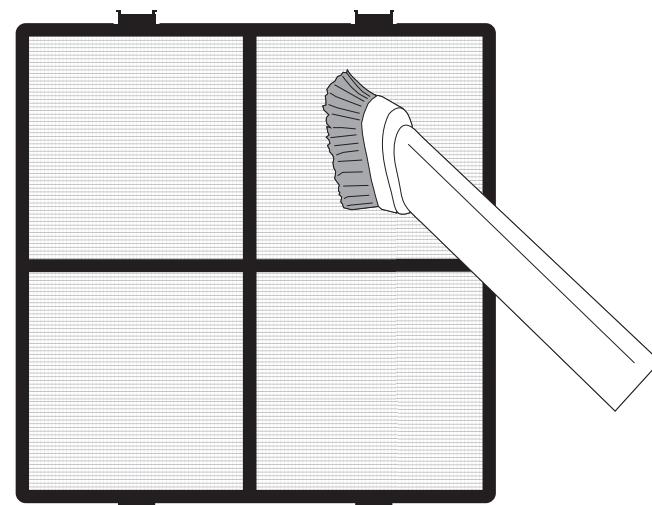
※ご利用環境により、お手入れ頻度は異なります。

1 本体左右のカバーを取り外す

本体の左右に各1枚の
カバーがあります。
「PULL」の記載がある
部分に指をかけて、
手前に引き抜きます。

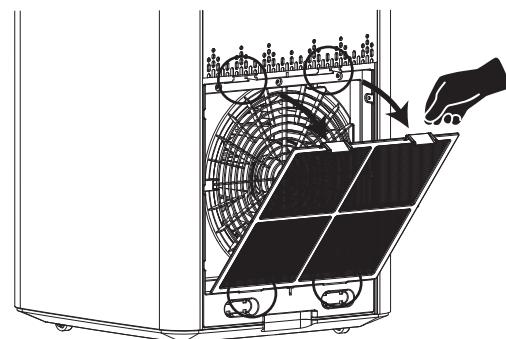


3 水洗いするか、掃除機のブラシを使って掃除する

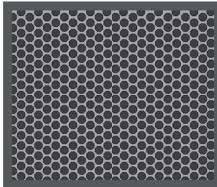


2 プレフィルターを取り外す

プレフィルターは計2枚あります。
左右のつまみを下に押しながら
手前に引き抜きます。
取り付ける際は、プレフィルター
下部の突起2カ所を本体の穴に
はめてから、元に戻してください。



- 🚫 硬いブラシを使ったり、強く擦ったりすると、破損の原因となります。
- 🚫 洗浄後は十分に乾燥させてください。
濡れた状態のまま本体へ挿入すると、故障の原因となります。



オゾン除去フィルターのお手入れ方法

× 水洗いNG

半年に1回程度

※ご利用環境により、お手入れ頻度は異なります。



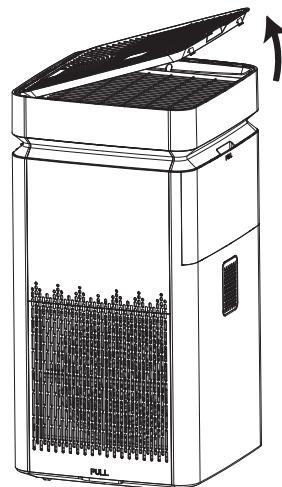
取り外し、取り付けの際は必ず電源コンセントを抜いて、電気が通っていない状態でおこなってください。



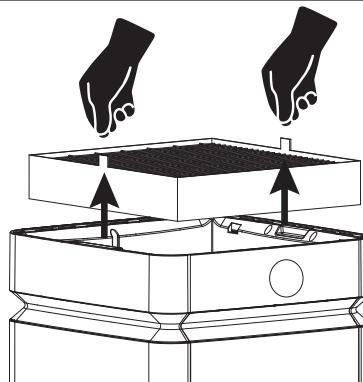
水洗いするとフィルター性能が著しく低下する可能性があります

1 本体上部のカバーを取り外す

本体の背面からカバーを持ち上げてください。



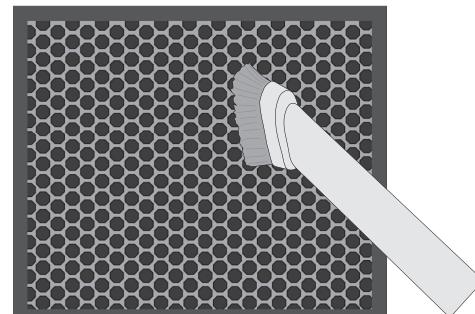
2 オゾン除去フィルターを取り外す



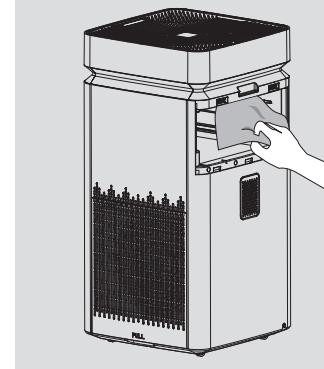
※テープ状のつまみを強く引っ張ると
破れる恐れがありますので、持ち上げる
際は、平行にゆっくりと持ち上げてください。

3 掃除機などを使って付着物を取り除く

湿気を含んだ状態では性能が低下しますので、半年に1回程度、
陰干しすることをおすすめします。



その他のお手入れについて



■ 絶縁ゴム部分(グレー)

絶縁ゴム部分のお手入れも定期的におこなってください。

- ◎硬く絞った濡れた布で汚れた部分をよく拭き取ってください。
- ◎拭き取り後は十分に乾燥させてください。

- 🚫 濡れた状態のままフィルターを挿入すると、異音や故障の原因となります。

■ 本体外装

本体外装を柔らかい布で乾拭きしてください。

- 🚫 硬い布やスポンジを使用すると外装に傷が付く可能性があります。

故障かな？と思ったら

本体から異音(パチパチ音やジーという音)がする…

エアドッグはフィルター類が汚れていると、本体からパチパチ音やジーという異音が生じる場合があります。故障ではありませんので、異音が生じた際は本書をよく読み各フィルターの掃除をおこなってください。

リモコンが使用できない…

- ◎リモコンをご使用する前に、リモコン底部に付いている透明な絶縁フィルムを抜き取ってください。
- ◎リモコンの電池が切れている可能性があります。新しい電池と交換してください。電池の交換については30ページをご確認ください。
- ◎リモコンの電池が「+」「-」逆に入っていないかご確認ください。

CO₂アラームが鳴る…

X8D Proには二酸化炭素濃度を測定する「CO₂センター」が搭載されています。モニターの数値が2,000ppmを超えると点滅、4,000ppmを超えるとアラームが鳴ります。

アラーム音が鳴ったら…

CO₂センターのアラーム音が鳴ったときは、換気していただく事を推奨いたします。

アラーム音の消し方

アラーム音が鳴ったらAQIセンサーに切り替える事で止まります。

本体のモニターに「-C-」、「9XX」、「4XX」という表示が…

本体モニターに「-C-」や3桁の数字が現れたら、クリーニング(お掃除)のタイミングです。

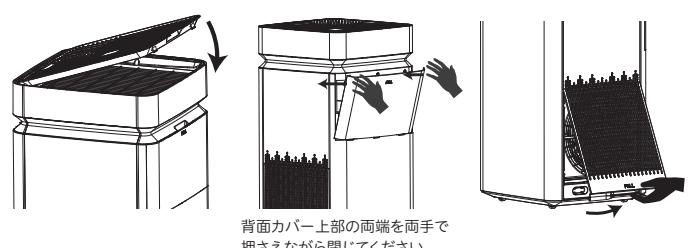
各フィルターの掃除をおこなってください。

※お掃除後も「-C-」の表示が出る場合は、本体ホームボタンの長押し、またはリモコンのResetボタンで解除できます。

※電源をオンにした際に、000や3桁の数値などが表示されますが各種センサーの準備中のサインですので、故障ではありません。

電源が入らない…

本体上部と背面のカバーがしっかりと閉まっていない可能性があります。エアドッグ本体にインターロックが付いている為、本体背面のカバーをしっかりと閉じた状態でないと、電源が入らない仕様となっております。本体上部と背面カバー、左右のカバーがしっかりと閉まっていることをご確認ください。



使用中、突然電源が切れてしまう…

フィルター類が汚れている場合、モーターに負担をかけないように自動的に電源をオフにしたり、再起動する場合があります。本書をよく読み各フィルターの掃除をおこなってください。

白い粉が本体の周りやフィルター内に付着している…

超音波加湿器、アロマ、次亜塩素酸水などが影響している可能性があります。超音波加湿器などで水道水を使用する場合、排出される水分にはカルキ等の成分が含まれており、その粒子が床に付着し乾燥することにより白い粉として残ることがあります。

これら超音波加湿器等をエアドッグの近くで稼働させると、エアドッグが水分粒子まで吸引することでエアドッグ本体のまわりやフィルター内に白い粉を集めることができます。

加湿器やアロマ、次亜塩素酸水をご使用の場合は、可能な限りエアドッグとの距離を空けて使用するか、同時に使用するのを避けてください。

モニターの
数値が
下がらない…

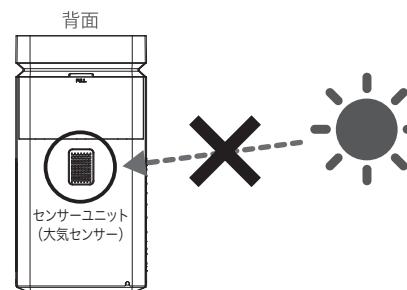
異常値を
示している…

フィルターが汚れている

各フィルターの掃除をおこなってください。

センサーに直射日光が差し込んでいる

本体の背面に朝日や西日など強い直射日光が差し込まない場所に設置してください。センサユニットには大気センサーが内蔵されており、強い光が差し込むことでセンサーの誤動作の原因となります。



太陽が比較的に低い位置にある時、直射日光がセンサー内に差し込みやすいため、その際は本体の向きや置き場所を変えてください。

イオン化ワイヤーフレームが切れている

イオン化ワイヤーフレームをお確かめください。もしワイヤーが破損している場合は使用を中止し、カスタマーセンターまでご連絡ください。

黄砂や花粉が多い時期

日本の住宅は24時間換気をおこなっているものが多く、たとえ窓を締め切っていても屋外の空気を絶えず室内に取り込んでいます。黄砂や花粉が多い時期は長時間モニター数値が下がらないことがあります、エアドッグが室内の空気を清浄し続けている証拠です。故障ではありませんのでご安心ください。

超音波加湿器や次亜塩素酸噴霧器、アロマ等を使用している

エアドッグは超音波加湿器や次亜塩素酸噴霧器、アロマディフューザーが発する粒子を感知する場合があります。同空間にこれらの機器を置く際は、エアドッグからなるべく離れた場所に設置するか、同時に使用するのを避けてください。

よくある質問

加湿器など一緒に用いてはいけないものはありますか？

超音波加湿器、次亜塩素酸水やアロマ噴霧器などの近くで使用しないでください。超音波加湿器は超音波の振動で水の表面を弾けさせて霧状の水滴を発生させます。

加熱処理やフィルターを通していなため水道水の中に含まれるミネラルなどを含んだ水蒸気が部屋に広がり、これが原因で本体周りやフィルターに白い結晶が固着し、異音発生の原因となる可能性があります。

※次亜塩素酸水やアロマ噴霧器も同様な現象が起こる場合があります。同空間に置く場合は、なるべく離れた場所に設置ください。

フィルターを掃除した後も『C』マークが消えないのですが…

『C』マークは自動で消灯しません。

掃除後は本体電源ボタンを長押し、またはリモコンのResetボタンを押してください。

風量モード別の運転音と消費電力は？

風量モード	音量	消費電力
Sleep	26.3dB	20W
L1	27dB	26W
L2	44.1dB	63W
L3	47.8dB	86W
L4	49dB	90W
L5	50dB	100W

仕様



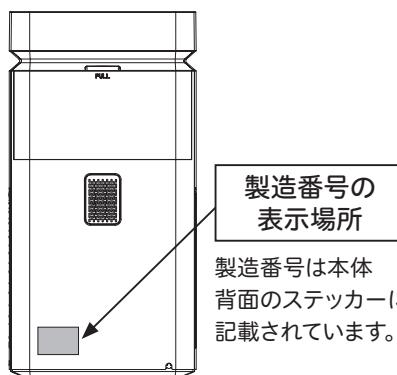
モデル	X8D Pro
清浄空気供給量 ^{*1}	30分間で214m ³ 分の キレイな空気を供給
エアドック おすすめスペース	施設・店舗・オフィス(～74畳) GB/T規格(GB/T18801-2015)に基づく JEM規格ではありません
最小除去粒子 ^{*2}	0.0146μm
定格電圧	100V / 50/60Hz
定格電力	100W
運転音	26.3～50dB
質量(本体)	20.8kg
サイズ	高さ77.8×奥38×幅38(cm) 高さ77.8×奥40×幅40(cm) ※キャスター含む
電源コード	1.8m

※X8 Proを用いた試験結果です。空気清浄能力についてX8D ProはX8 Proと同等となります。

※密閉された試験空間における結果であり、実使用空間における実証結果ではありません。使用環境、お部屋の条件により効果は異なります。

※1 キレイな空気とは、試験対象物質(タバコ煙粒子)を含まない清浄空気のことであり、清浄空気供給量は、GB/T 規格(GB/T18801-2015)により外部機関(CTIHEA)で試験して得られたCADR値に基づいた数値より算出した清浄空気の供給量を示す。AHAM規格に基づく数値ではありません。部屋の高さを2.4mとして算出

※2 【試験機関】National Air Cleaner & Gas detect Production Quality Supervision and Inspection Center【報告書番号】100005837【試験方法】30m³の試験空間でAirdog稼働時の除去効率と自然減衰率を比較【試験対象】粒子状物質(14.6nm、51.4nm、101.8nm)【試験結果】0.0146μmの粒子を22分で99.9%以上除去



製造番号の
表示場所

製造番号は本体
背面のステッカーに
記載されています。

お問い合わせ

アフターサービスについて

本製品をご使用の際に不明な点などがございましたら、
下記カスタマーセンターまでお問い合わせください。

トーコネクト・カスタマーセンター

0120-134-568

受付時間：平日(月～金)9:00～18:00(土・日・祝日を除く)

廃棄について(リサイクル)

外箱や梱包材	外箱などの梱包材の分別方法は、地域によって異なります。 お住いの市区町村のルールに従って分別・廃棄してください。 識別マークは外箱に表示されています。
製品	廃棄のしきたは、お住まいの市区町村のルールに従ってください。

[開発] Airdog USA Inc.

[輸入販売元] 株式会社トーコネクト

〒105-7115 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター15階